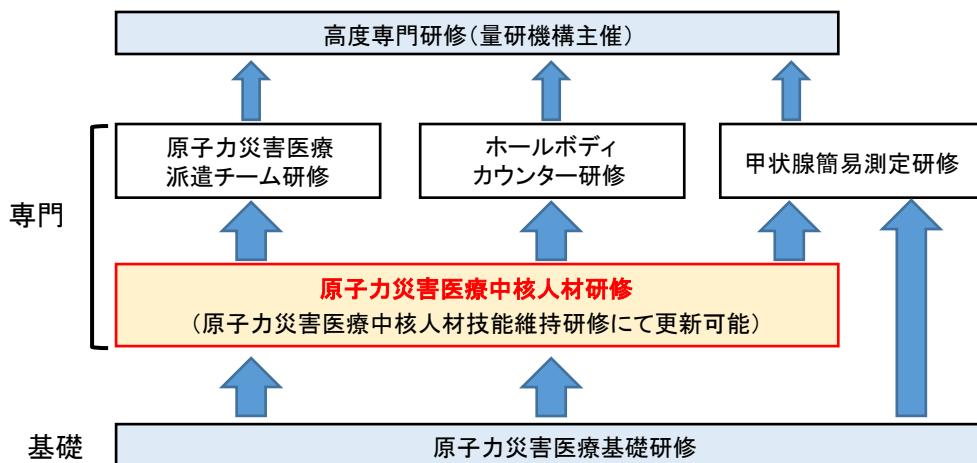


令和7年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第4回)募集要項

本研修は、令和7年度 原子力災害対策事業費補助金(原子力災害医療実効性確保事業)(以下、補助事業といいます。)の一環として国立大学法人広島大学では、今年度「原子力災害医療中核人材研修」を年3回開催する計画でございましたが、全3回の開催を終了いたしました。各回とも大変ご好評をいただき、多数の応募により定員を超過し、残念ながら受講いただけなかった方が多く発生いたしました。このような状況を受け、急遽、第4回の研修を臨時開催することいたしました。

原子力災害医療に関する各種研修は、令和3年度から新たに体系化され、基礎→専門→高度専門とステップアップ方式で開催しています。

このことにより、令和2年度まで各支援センターが実施しておりました「原子力災害医療中核人材研修」及び「原子力災害医療派遣チーム研修」は「専門研修」に区分され、専門研修を受講するには各自治体・原子力災害拠点病院が開催する基礎研修の修了が必須となります。(下図参照)



1 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受け入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受け入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院等」の指定要件については、[「原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件」](#) (令和7年10月 原子力規制庁)を参照して下さい。

2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関^{*}の医師、看護師、診療放射線技師など。

^{*} 原子力災害医療協力機関は、原子力災害医療協力機関の基本的要件7項目のうちの「A:被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること」又は「C:原子力災害医療派遣チームを保有し、その派遣体制があること」に該当する機関に限ります。(原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件 10ページ参照)

3 募集人員及び研修期間

募集人員 16名

研修期間 令和8年3月9日(月) ~ 3月11日(水)(3日間)

4 実施場所

〒734-8551 広島県広島市南区霞1-2-3

国立大学法人広島大学 放射線災害医療研修棟

交通:JR 広島駅4番乗り場より広島電鉄バス等

大学病院・旭町・県病院・広島港 方面行き乗車 → 「大学病院前」下車

所用時間:約15分 ※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

4番乗り場のバスはすべて「大学病院前」に停車します。

5 研修内容

別記 時間表(案)のとおり

到達目標

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れができる
 - 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
 - 被ばくした患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる
- カリキュラムの特徴
- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
 - 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
 - 患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6 研修修了について

研修修了時に実施するポストテスト(到達度確認テスト・20問)の正解率が80%以上であることを修了要件とします。

7 受講料

無料(主催者側で負担、所属機関・参加者の負担はありません)

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施しており、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

8 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。支給詳細については受講決定後お知らせ致します。

9 申込要領

申込受付期間:令和7年12月16日(火) ~ 令和8年1月18日(日)

申込方法

- 申込受付期間内に、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みください。

※ 受講者向け操作マニュアル等は、ポータルサイト「お知らせ」欄からダウンロードできます。

被ばく医療研修ポータルサイト

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



10 受講決定通知

- 令和8年1月22日(木)までに本人宛に結果を通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。
なお、この日を過ぎても通知がない場合は、問合せ先までご連絡下さい。
- 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。
- 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。
- 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

11 中核人材研修の修了証有効期限について

原子力災害医療各種研修の修了証有効期限は当該研修終了日の3年後の年度末であり、期限内に同一研修の再受講により3年間の更新としておりましたが、中核人材研修に限り有効期限の起算方法が変更されております。(令和5年1月~)

※例えれば有効期限2026年度末(2027/3/31)の方が、2025年度に再受講すると2029年度末(2030/3/31)まで期間延長されます。

年度	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)
変更前	初回受講			→			
				↓	残り1年分が無効になっていた		
			再受講	→			

年度	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)
変更後	初回受講			→			
			再受講		初回受講の有効期限を起算年度として期間延長		

12 問合せ先

〒734-8551 広島県広島市南区霞1-2-3

広島大学 放射線災害医療総合支援センター 宮本・小西

Tel:082(257)5411(ダイヤルイン)

Fax:082(257)5403

E-mail:iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください

令和7年度 原子力災害医療中核人材研修(広島大学 第4回)時間表(案)

期間:令和8年3月9日(月)～3月11日(水)
 実施:広島大学放射線災害医療総合支援センター
 会場:広島大学放射線災害医療研修棟

時 間	教室	講義タイトル	
1日目 3月9日(月)			
9:00 - 9:05	0:05	研修室401	開講式
9:05 - 9:30	0:25	研修室401	ガイダンス／自己紹介(講師・受講生)／プレテスト
9:30 - 10:10	0:40	研修室401	講義1 医療機関の原子力災害対策
10:10 - 10:50	0:40	研修室401	講義3 放射線障害の診断と治療
10:50 - 11:00	0:10		休憩
11:00 - 11:40	0:40	研修室401	講義4 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
11:40 - 12:40	1:00		昼食
12:40 - 12:50	0:10		移動
12:50 - 13:50	1:00	実験棟	実習2 ホールボディカウンターによる計測
13:50 - 14:00	0:10		移動
14:00 - 14:30	0:30	研修室401	講義5 原子力災害時のメンタルヘルス
14:30 - 15:00	0:30	研修室401	講義7 原子力災害事例
15:00 - 15:10	0:10		休憩
15:10 - 15:40	0:30	研修室401	講義6 放射線管理要員の役割
15:40 - 17:40	2:00	研修室201	実習1 放射線測定器の取り扱い
2日目 3月10日(火)			
9:00 - 9:50	0:50	研修室401	講義2 医療機関での初期対応
9:50 - 10:00	0:10		移動
10:00 - 10:50	0:50	* 1班 研修室202 実習3 除染(蛍光剤使用) / 2班 研修室201 実習4 傷病者の汚染検査	
10:50 - 11:40	0:50	* 1班 研修室201 実習4 傷病者の汚染検査 / 2班 研修室202 実習3 除染(蛍光剤使用)	
11:40 - 12:40	1:00		昼食
12:40 - 13:10	0:30	研修室201	実習5 防護装備着脱(事前講義)
13:10 - 13:20	0:10	研修室201	実習6 医療施設の養生(事前講義)
13:20 - 13:30	0:10		休憩
13:30 - 14:10	0:40	実習室	実習6 医療施設の養生
14:10 - 14:30	0:20	実習室	実習準備(役割分担、資機材準備)
14:30 - 16:00	1:30	実習室	実習5 防護装備着脱
16:00 - 16:10	0:10		実習7 被ばく・汚染傷病者対応
16:10 - 17:40	1:30	実習室	実習5 防護装備着脱
			実習7 被ばく・汚染傷病者対応
3日目 3月11日(水)			
9:00 - 11:30	2:30	研修室401	机上演習
11:30 - 12:30	1:00		昼食
12:30 - 13:30	1:00	研修室401	机上演習
13:30 - 13:40	0:10		休憩
13:40 - 14:00	0:20	研修室401	ポストテスト
14:00 - 15:00	1:00	研修室401	総合討論
15:00 - 15:10	0:10	研修室401	閉講式
15:10 - 15:30	0:20	研修室401	補講

(注) 時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。

講義及び実習は、予定より延びることがありますので、ご承知おき下さい。

* 研修2日目 10:00～11:40 実習3/実習4については、部屋の移動時間を含みます。